

様式第4号その①（第6条関係）

令和7年 4 月 2 日

宗像市長 伊豆美沙子様
（宗像市議会議長経由）

議員名 吉田 剛

政務活動費収支報告書

宗像市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、別紙のとおり令和6年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和6年度政務活動費収支報告書

議員名 吉田 剛

1 収入

政務活動費 110,000 円

2 支出

(単位：円)

項目	領収書額	政務活動費報告額
研修開催費	0	0
調査研究費	0	0
資料作成及び資料購入費	0	0
広報及び広聴費	177,600	110,000
人件費	0	0
事務所費	0	0
合計	177,600	110,000

3 残額

0 円

4 添付書類

領収書等証拠書類

(様式1)
令和6年度 政務活動費明細書

No	内容	項目	費目												(単位:円)	
			旅費	講師謝金	出席負担金	印刷製本費	図書購入費	備品購入費	消耗品費	使用料	郵送料	手数料	賃金	その他	領収書額	政務活動費報告額
1	印刷費、データ作成費	広報及び広聴費				61,600						50,000			111,600	85,000
2	ポスティング代金	広報及び広聴費										66,000			66,000	25,000
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
合 計						61,600						116,000			177,600	110,000

研修開催費		
調査研究費		
資料作成・資料購入費		
広報及び広聴費	177,600	110,000
人件費		
事務所費		
合 計	177,600	110,000

①

領 収 証

吉田 剛 様

¥ 30,800 -

収入印紙

但し GO剛ニュース41号印刷代

上記金額正に領収致しました

令和 7 年 2 月 27 日

内 訳	
税率10%対象	
税 抜 金 額	28,000 円
消 費 税 額	2,800 円
内消費税額	円



福岡県宗像市田熊

TEL (0940) 3

FAX (0940) 3

登録番号 T6810

取扱者印

領 収 証

吉田 剛 様

¥ 30,800 -

収入印紙

但し GO剛ニュース42号印刷代

上記金額正に領収致しました

令和 7 年 3 月 31 日

内 訳	
税率10%対象	
税 抜 金 額	28,000 円
消 費 税 額	2,800 円
内消費税額	円



福岡県宗像市田熊

TEL (0940) 3

FAX (0940) 3

登録番号 T6810

取扱者印

①

領 収 書

令和 7 年 3月 31日

吉田 剛 様

〒819-0161
福岡市西区今宿東2-16-21
野田 剛

税込合計金額	¥50,000—	税率 10%	税額 ¥4,544
--------	----------	-----------	--------------

品名	数量	単価	金額 (税抜)							
1. Go! Go! News!! 41号 A4 (1+1) 編集／印刷用完全データ作成／web公開用データ作成	一式	--				2	2	7	2	8
2. Go! Go! News!! 42号 A4 (1+1) 編集／印刷用完全データ作成／web公開用データ作成	一式	--				2	2	7	2	8
3.										
4.										
5.										
6.										
7.										
8.										
上記正に領収いたしました	消費税 (10%)					4	5	4	4	
	税込金額					5	0	0	0	0

この領収書は電子データで送信されたものである

②

領 収 証		No. <u>423</u>
<u>吉田 剛</u> 様		R7 年 3 月 28 日
★ ￥66,000-		
但 ホステック® 5 × 12,000枚		
上記正に領収いたしました		
内 訳		
税抜金額		
消費税額等 (%)		
Chocotto 編集部		
〒811-3425 宗像市日		
TEL 090		
コクヨ ウケ-78		

豊かな宗像を
創造します。

4期目最初の
GO! 剛! ニュースは
41号。



GO! 剛! NEWS!!

政務調査報告書

第41号

■ 駅まち空間をデザインして波及効果を！

JR東郷駅周辺は市西部の拠点として商業や交通などの利便性を向上させ、良好な市街地の形成を目指す地区ですが、時代の変化に応じた一体的な方向性が示されていません。駅のもつ「交通」に「生活サービス」と「居住」をデザインする駅まち空間をつくり、特色ある地域が駅を中心に波及効果を及ぼすまちづくりをすすめていくべきだと考えます。

今後、UR日の里1丁目団地103、104号棟跡地の再開発にあわせて日の里大通りの活用が検討され、平井地区に宗像福間線、村山田地区に畦町村山田線のアンダーパスの道路事業が進みます。この道路沿いに開発誘導を行い、魅力あるポイントを行き来したくなる駅まちのデザインが必要です。



ひのさと48のバンブーツリー。大島の段竹、久原の孟宗、葉山の真竹を使用。新旧住民や世代間の交流のきっかけ、放置竹林の社会課題を解決するため肥料化し環境問題を考えるきっかけ、大島の七夕祭の竹明かり等との連携、持続的な人的交流により地域経済圏実現のきっかけ、がポイントです。

日の里地区と東郷地区は線路で分断されているのが課題ですが、団地再生の波及効果を活用して人や空間をつなげ活性化することで解決に導けると考えます。

日の里地区に隣接する久原、村山田、王丸地区等には土地や店舗利用による消費活動の拡大やひのさと48で開催されるイベントとの連携を通して地域の文化や自然を活用したつながりがすすんでいます。今後、人のつながりをつくることで各地域が持つ魅力が互いに補完しあい新たな価値を生み出すことが出来ればと思います。

大井台、三倉地区等の小規模団地の再生も並行してすすめていくべきです。団地再生の推進力となった「宗像・日の里モデル」を活用し、祭りや地域のつながりで培った豊かな人間関係によるコミュニティの力を基盤に、東郷駅前の開発に参加する企業と連携を取り、外部人材も含めて核となるプレイヤーを作る仕組みが必要です。

道、地域、人を結ぶことはJRの乗降者・便数増加、公共交通の全体像の再編にもつながります。魅力的な駅まち空間をつくり波及効果を活用したまちづくりをすすめていきます。

■ 団地再生の波及効果で公園の有効活用を

11月14日、日の里中学校で「公園作りプロジェクト」のプレゼン発表会が行われました。現行の画一的なルールでは課題が多く、中学生の公園活用のアイデアを活かして公園の特徴を出し、名称を地域で考えることで愛着が持てる、と感じました。また、日の里東小横の4号公園は提案が多く、「キャンプ場をつくる」というアイデアもありました。樹木が鬱蒼として危険性もあるので、デイキャンプが出来るようにルールを変えて伐採や剪定をした材で焚火をすれば、人が集まり会話が生まれ公園も整備される、と一石二鳥の効果があると思います。

■ 日の里1丁目と9丁目の境界にある急傾斜地の対応は

東郷駅日の里口の南側の傾斜地は、宗像市防災マップで土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)に指定されており、樹木の密集と、異常気象の大雨により土砂災害の危険性が高まっています。

数十年にわたり地域から陳情を行い、市の「地権者不明で対応不可」との回答を平成24年に組長さん達が地権者の情報を得て、改善提案書を提出。しかし、「所有者との連絡がつかずに対応不可」との市と交渉を重ね、平成26年の末吉議員の一般質問で「所有者の対応依頼と譲渡の交渉をする」に進展したのですが、所有者に譲渡の交渉は受けてもらえず、現在に至ります。

今後の対応は「所有者に改善の依頼」と「レッドゾーンに住む方に緊急時の避難情報を発信」をしながらも、解決のために工事をするには県の急傾斜地崩壊危険区域に指定される必要があり、その条件は土地の譲渡なので、所有者への意向確認と県への働きかけを行います。

災害が起きた場合は所有者の責任となるものの、この経緯を考えると市にも道義的な責任があると考えます。住民感情を考え、お役所仕事ではない踏み込んだ対応を要望しました。



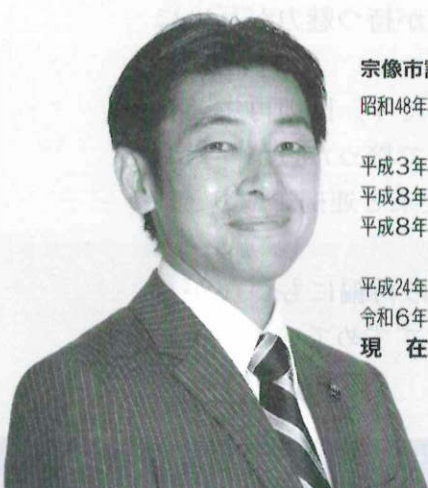
急傾斜地から11号公園は日の里団地が出来る前からの樹齢100年を超える巨木が生える豊かな森に感じました。自然に優しく災害に強い工法を利用し、日の里大通りの活用にあわせて日の里11号公園まで一体的に駅前の森として活用できないかと思えます。災害というネガティブを防災によるまちづくりというポジティブに変換できる方法を考えます。

ご意見、ご感想などメッセージ頂ければ励みになります！

日々の活動はfacebookにて
fb.me/goyo4da

吉田こうのホームページ
non3.jp/yoshidago

一般質問の会議映像は
宗像市役所HPにて



宗像市議会議員 吉田こう

昭和48年 3月、宗像市田熊生まれ
東郷小学校～中央中学校卒業
平成3年 宗像高校卒業
平成8年 福岡大学経済学部卒業
平成8年 株式会社トランスオービット(旅行業)
入社、平成24年6月退社
平成24年 10月、宗像市議に初当選
令和6年 宗像市議に4選を果たす
現在 宗像市久原に在住
田熊山笠副総代
青少年指導員会長

吉田こう 議員活動ダイジェスト

10月 宗像市議会議員選挙が行われ、2667票の得票で当選させて頂きました。4期目は一議員として現場で実践を行うことで宗像の豊かさの解像度をあげ、明日の創造へつなげていきます。

11月 息つく暇もなく選挙後の対応や臨時議会、たまった用事をこなし、いろんな方と会う度に心からの感謝を感じる日々です。導かれたように氏子青年会で沖の島のご奉仕に参加し、視と作業を行ってきました。

12月 ひのさと48のパンプツリーの点灯式が行われました。準備中に竹の切り出しでは小指をはさんで裂けてしまい9針縫う怪我を。12月議会では4期目最初の一般質問で議場に立ち、感慨ひとしおです。



豊かさを実感し
未来につなげます。

春の恵みで
たらの芽を収穫。

Go! 剛! NEWS!!

政務調査報告書

第42号

全国住み続けたい街ランキングで 宗像市が1位に選ばれました！

生活ガイド.comによる全国住み続けたい街ランキング2024において、宗像市は前年度の39位から1位に躍進しました。しかし、同サイトの＜全国住みたい街ランキング＞ではランク外であり、＜住み続けたい街＞の高いポテンシャルを活かしきれておらず、＜住みたい街＞に選ばれるには、将来のまちの形がデザインできていない、と感じました。

第三次宗像市総合計画の掲げる2025年から10年間のまちの将来像は「ずっと住みたいまち宗像」です。＜住み続けたい＞と＜住みたい＞の両立が必要と考えてランキングを分析しました。トップ3が宗像市、福津市、福岡市であることから、福岡市周辺の人気に加え、北九州都市圏へのアクセスの良さという地理的な強みがあること。総合計画策定におけるアンケート上位である・自然環境の豊かさ・食+物価の安さ・世界遺産。他市と比較して優位性のある・教育子育て環境・治安の良さ・財政状況。そして、地域コミュニティや文化・スポーツ、など、宗像の暮らしの満足度がアフターコロナのライフスタイルの変化にマッチしたことが全国1位の要因だと考えます。

今後の人口動態は、働き盛りの15～64歳の人口が減る傾向です。市税の収入が減り、福祉の支出は増えることが予測され、これまで豊かだった宗像市の最大の危機といえます。これを乗り越えるためには、若者・子育て世代に＜住みたい＞と思ってもらう移住の促進が不可欠です。そのために、時代の変化を追い風に「このまちに住むことで、どのように生き方を育むことができるか」を明確なビジョンとして示すことが必要です。「過去から未来へつながる豊かさのバージョンアップ」というストーリーを共感をよぶ形で発信し、「ずっと住みたいまち」を魅力的にデザインすることを提案しました。

全国住み続けたい街ランキング2024 トップ20

順位	前年	住み続けたい街名	順位	前年	住み続けたい街名
1位	39位	福岡県 宗像市	12位	13位	兵庫県 西宮市
2位	1位	福岡県 福津市	13位	36位	兵庫県 明石市
3位	6位	福岡県 福岡市	14位	10位	愛知県 名古屋市中区
4位	ランク外	新潟県 上越市	15位	ランク外	静岡県 三島市
5位	ランク外	愛知県 みよし市	16位	49位	大阪府 箕面市
6位	5位	北海道 札幌市	17位	ランク外	和歌山県 和歌山市
7位	ランク外	神奈川県 逗子市	18位	ランク外	大阪府 高槻市
8位	48位	千葉県 流山市	19位	29位	神奈川県 鎌倉市
9位	ランク外	佐賀県 鳥栖市	20位	ランク外	茨城県 神栖市
10位	ランク外	宮城県 仙台市	21位	ランク外	静岡県 焼津市
11位	ランク外	岐阜県 各務原市	22位	ランク外	奈良県 大和郡市

※住んでいる世帯の世帯主が15歳以下の市区町村は除外。

※前年の順位が51位以下の場合は、「ランク外」と表記。

©生活ガイド.com

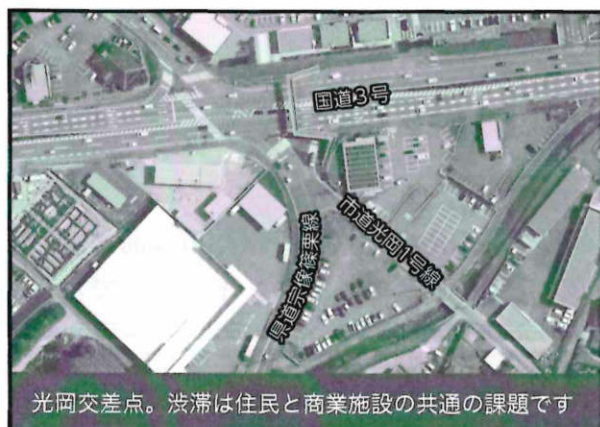
生活ガイド.comにログインした会員の中で、住んでいるまちを住みたいまちにも選んでいる2万8,099人を対象に、その割合をランキングにしたものです。

■ 光岡地区の渋滞解消、住環境の向上を

光岡地区は、国道3号沿いにあり、利便性の高い商業施設や生活インフラが充実する一方で、昔ながらの集落の魅力と豊かな自然環境を兼ね備え、ミニ開発による新規住宅と共存する「交通の利便性と都市近郊の自然に調和した住宅地」です。また、南郷コミュニティセンターとトリアーダなどの商業施設が協力しイベントの開催や地域交流をすすめており、新たなコミュニティづくりや古民家の活用など価値を生み出すモデルとなる可能性を持っています。

しかし、利便性の半面で渋滞が課題となっています。

国道3号の光岡交差点を中心に、王丸交差点から北九州方面、野坂交差点から福岡方面に渋滞が発生しています。この原因として、右折車両の増加、周辺店舗への出入り、前後の交差点の信号表示時間の影響などが挙げられます。国土交通省や福岡県、警察と連携し、右折レーンの延長や、信号表示時間の試験的な調整などの対策が進められています。



光岡交差点。渋滞は住民と商業施設の共通の課題です



市道光岡1号線から県道宗像篠栗線の交差点に設置されたポストコーン

また、国道3号からスシロー宗像光岡店の角を県道宗像篠栗線に曲がる道と、市道光岡1号線から県道宗像篠栗線の交差点では、歩行者の安全性向上のためにポストコーンが設置されたことで、車の離合が困難となり渋滞が発生しています。交通安全の確保と住民の利便性の両立が難しい状態となりましたが、地域の声を受けてラインの変更や、防護柵、ガードレールの端部を短縮するといった対策が行われます。

地域住民への説明を丁寧に行いながら、住環境の改善と光岡地区の可能性を最大限に活かす施策を進めていくように要望しました。

ご意見、ご感想などメッセージ頂ければ励みになります！

日々の活動はfacebookにて
[fb.me/goyo4da](https://www.facebook.com/fb.me/goyo4da)

吉田ごうのホームページ
non3.jp/yoshidago

一般質問の会議映像は
宗像市役所HPにて



宗像市議会議員 吉田ごう

昭和48年 3月、宗像市田熊生まれ
東郷小学校～中央中学校卒業

平成3年 宗像高校卒業

平成8年 福岡大学経済学部卒業

平成8年 株式会社トランスオービット(旅行業)
入社、平成24年6月退社

平成24年 10月、宗像市議に初当選

令和6年 宗像市議に4選を果たす

現在 宗像市久原に在住

田熊山笠副総代
青少年指導員会長

吉田ごう 議員活動ダイジェスト

- 1月 ひのさと48のイベントで餅つきを行いました。昨年末にくすのき園で餅つきのボランティアをした際において、立派な道具一式をお借りしました。火鉢を3つ持っていった炭をたくと、周りに人が集まり食事と会話がはずみます。子ども達は火吹竹の初体験で次々と薪をくべて炎をあげていました。
- 2月 ひのさと暮らしラボのシンポジウムで縁を頂いた食の専門家や広告代理店の方々を宗像をまわり、食から伝統工芸、サウナ、スピリチュアルと幅広くクリエイティブな話が刺激的でした。
- 3月 3月議会の予算第一の審議と2つのシンポジウムに参加して、今後の課題を実感。52歳になりました。